

# New English Language Program (ELP)

金沢大学スーパーグローバルELPセンター

## Pronunciation

LとRの発音の違いがわかりますか？ 誰にでも理解できる発音を目指しましょう。英語のそれぞれの音を区別し、平均的なイングリッシュスピーカーが理解できるレベルの発音を習得できます。

## Conversation and vocabulary

英会話を実践するだけでなく、新しい仲間と出会う機会を通じて、能力を伸ばすことができます。Languageコース履修後も英語能力のレベルを保ち、講師に質問する機会を得られます。仲間と情報や経験を共有し、楽しくスキルアップしましょう。

## Lecturing/Presenting in English

教室や国際学会で自信をもってプレゼンテーションを行いましょう。コースの中で最低一度はオーディエンスの前でプレゼンテーションを行います。わかりやすいビジュアル資料や教材の作成、オーディエンスとの質疑応答も実践しましょう。

**Faculty Englishとスキルの  
クラスは組み合わせ自由！**

### ケース1：A教授

留学生の受入や国際学会での発表経験が豊富なベテラン教員

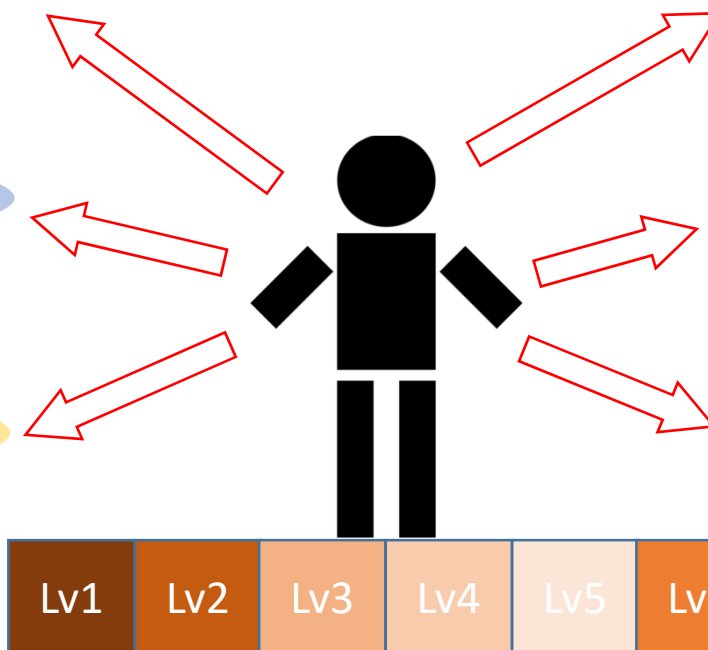
目標：英語のコミュニケーション能力やシチュエーションに応じた応用力の向上

Faculty English Lv4 +

Social skills +

Conversation and vocabulary

## [SKILLS] スキル特化型の6クラス



## [LANGUAGE] 6レベルのFaculty English

## E-mails

世界中の研究者や学生とのコミュニケーションを円滑に！ 同僚、学生、学外機関等へのEメールのパターンを学べます。正しいEメールマナーで、明確で相手に理解しやすいコミュニケーションを行えます。電話対応や問い合わせ対応にも応用できます。

## English classroom management

より自信をもって英語の授業を行うことで、学生を引き込むことができます。オーディエンスの前で授業を行い、アクティブラーニングのテクニックを実践しましょう。学生の授業態度やクラスの雰囲気を自在にマネジメントしませんか。

## Social skills

世界各国からの同僚とコーヒープレイクを楽しみませんか？ 海外での研究時間の効率化アップも図れます。英語のネイティブスピーカーたちと楽しくイベントに参加し、異なるシチュエーションで自分の意見を英語で伝えてみましょう。周りの人たちが居心地よく過ごせる空間づくりも学べます。

### ケース2：B助教

政府採択プロジェクトのメンバーであるため非常に多忙。英語力に不安があるが、海外にメールする機会が多い

目標：基本の英語力の向上

Faculty English Lv1 + E-mails

### ケース3：C准教授

留学経験があり英語が堪能、留学生の受入を積極的に行っている。英語による授業を複数担当

目標：英語による授業のノウハウを得る、リスニング及びスピーキング能力の向上

Lecturing/Presenting in English +

English classroom management

## Pronunciation

本コースでは、英語における音の音韻論及び音韻のコンセプトに重点を置いています。コース修了時に、受講者は英語によくある発音をすべて発声し判別することができるようになるでしょう。また、ネイティブの発音と異なる音の判別とその理由も学ぶことができます。

スケジュール：週1回90分  
(7セッション)

トピックス：音韻論、実用的かつ効率的な勉強法、練習・実践、クラス外での練習方法

**6 levels of Faculty Language classes to improve speaking, listening, reading and writing.**

## Conversation and vocabulary

このコースの受講者はスピーキングとリスニングの実践、質疑、他の英語が堪能な教職員との交流の機会を得られます。受講者に最も都合がよいよう複数のロケーションでコースを提供します。

スケジュール：宝町・鶴間キャンパス、角間北地区、角間南地区の各開催場所で週1回60分

トピックス：自由会話、単語力の拡大、質疑応答

備考：宿題はなく負担が少ないコースです。参加登録はコースへの関心を図るためのものです。授業への毎回の参加義務はありません。

## E-mails

本コースは遠隔の人々と円滑なコミュニケーションを取るためのスキルに焦点を置きます。受講者は様々なシーンでの公式・非公式のメールの書き方を学び、お互いと講師にメールを送るかたちで豊富な実践機会を得られます。また、電話によるコミュニケーションについても触れ、練習します。  
スケジュール：週1回90分(15セッション)  
トピックス：Eメールの添削・修正、電話の仕方

## Faculty English

6レベル各45時間又は12ハーフレベル各22.5時間からなるコースです。英語力でレベル分けされており、教職員を対象としています。教室内外における複数のメソッドを通じて、受講者の英語能力を全面的に改善します。レベルは1(初心者)から6(最上級者)に及び、Azar Englishシリーズをはじめ多様な教材を用います。

スケジュール：各レベル週2回各90分(30セッション・45時間)又は各ハーフレベル週1回(15セッション・22.5時間)  
トピックス：スピーキング、リスニング、ライティング、文法、単語力、発音等  
対象：教職員

## Social skills

本コースの目的は、受講者が英語で会話が行われている状況(例：国際学会、海外の研究施設、社交イベント)を快適に感じられるようにすることです。受講者は自らのニーズや意見を英語で相手に伝えるための語学力とスキルに加え、英語のネイティブスピーカーが相手に期待する能力を学びます。

スケジュール：週1回90分(7セッション)  
トピックス：人々との出会い、自信をもって社交する方法、ノーという方法、マナー、握手の仕方

## Lecturing/Presenting in English

本コースでは、英語でプレゼンテーションを行ったり授業をするために必要なスキルを学ぶことができます。公の場での発言、オーディエンスとの共感、そして教材の準備がコース受講において最も重要となります。受講者は、コースの期間中に最低一度は模擬プレゼンテーションを行い、他の受講者のプレゼンテーションではオーディエンスとしての役割を果たします。

スケジュール：週1回90分  
(15セッション)

トピックス：プレゼンテーション、質疑応答、教室におけるディスカッション

**6 classes to train specific Skills in English, including teaching, conversation, and much more**

## English classroom management

本コースでは英語による授業の教え方のテクニックを学びます。特に、授業への活発な参加を促すためのテクニックを中心に練習を行います。受講者はコース期間中に最低一回の模擬授業を行い、また他の受講者の模擬授業にオーディエンスとして参加します。

スケジュール：週1回90分(15セッション)

トピックス：クラスのマネジメント、アクティブラーニング、レッスンプランニング、学生の授業参加、質疑応答、ディスカッションの進行、各受講者による模擬授業